

踏切が動作せずに列車が通過した事象について（JR 宝塚線）

2026 年 2 月 14 日、JR 宝塚線（福知山線）北伊丹駅～川西池田駅間の踏切で、踏切が動作せずに列車が通過する事象が発生しました。このたびは皆様にご心配をおかけし、申し訳ございませんでした。

1 発生日時

2026 年 2 月 14 日（土）6 時 21 分頃

2 発生場所

JR 宝塚線（福知山線）川西池田駅 構内（北伊丹駅～川西池田駅間）

<踏切名>栄根辻（さかねつじ）踏切

※川西池田駅から北伊丹駅方面に約 130m 付近

3 列車名

上り普通電車 7 両編成

新三田駅（5 時 46 分）発 大阪駅（6 時 42 分）着

ご乗車のお客様：約 40 名

4 概 況

6 時 21 分頃、当該電車の運転士は、前方の踏切を横断する人影を認めたため、非常停止するとともに、防護無線（周囲の列車を緊急停止させる信号）を発報しました。

当該踏切の確認を行った結果、昨日（2 月 14 日）の始発から上り電車（宝塚駅から尼崎方面）が通過する際に、踏切が正常に動作していないことが判明しました。

※当該踏切をご通行のお客様や車両等との接触はありません

※事象が判明するまでに当該踏切を通過した上り電車は、当該電車を含め 6 本です

※下り電車（尼崎駅から宝塚駅方面）が通過の際は、正常に動作をしていました

5 原因

上り列車の接近を検知する設備に不具合が生じていましたが、発生に至った経緯などの詳細については、調査中です。

6 対策

緊急的な対策として、昨晚、不具合のあった設備を取り替えました。詳細な調査の結果をもって、抜本的な対策を講じてまいります。